

# 紙ふうせん

KAMIFUSEN No.95

成田市立図書館だより 第95号

2023(令和5)年3月31日発行

編集 成田市立図書館

〒286-0017 千葉県成田市赤坂1-1-3

<https://www.library.city.narita.lg.jp>

☎ 0476-27-4646 (自動応答)

0476-27-2000 (直通)

FAX 0476-27-4641

市内の学生にボランティアとして図書館講座「学生のための日本経済新聞の読み方」の運営をお手伝いしてもらいました。(講座の詳細は3ページにあり。)学生21名が参加し、ポスターや館内掲示の作成、会場の設営、受付やアンケート回収などを行ってくれました。



「他の学校の生徒と協力してボランティアができて良かった」などの声をいただき、皆さんに楽しくボランティアに取り組んでもらいました。

図書館では今後も、学生の皆さんと一緒に講座や展示などを企画する機会を設けていきたいと考えています。



## (紙面紹介)

- ・ 図書館講座開催しました
  - 図書館講座「西洋絵画入門！名画を読み解くアトリビュートの世界」
  - 市史講座「中世北総の荘園・公領（国衙領）と人々の営み」
  - 図書館講座「法律を味方に！トラブル予防・対策のポイント」
  - 図書館講座「学生のための日本経済新聞の読み方」
- ・ 雑誌の電子版が借りられます



## 図書館講座

# 「西洋絵画入門！名画を読み解くアトリビュートの世界」

講師：平松洋氏（美術評論家）  
2022.10.2（日）

2022(令和4)年10月2日(日曜日)講師に平松洋氏(美術評論家)をお招きして図書館講座「西洋絵画入門!名画を読み解くアトリビュートの世界」を開催しました。「アトリビュート」と言われる、絵画に描かれる人物を指し示すモチーフをテーマに、絵画鑑賞のポイントを学びました。実際にアトリビュートを手掛かりに、グループ内で絵のタイトルや意味を考察するワークショップも開催しました。

参加者数は会場39名(ワークショップは24名)、Zoom最大16名で、小学生から大人までたくさんの方にご参加いただき、絵画の魅力を感じることができる楽しい講座となりました。



## 市史講座「中世北総の荘園・公領（国衙領）と人々の営み

－印東庄・埴生庄・大須賀保・遠山方御厨を中心に－

講師：木村修氏（成田市文化財審議委員会 副委員長）  
2022.10.29（土）



今回の市史講座では、中世が専門で宗教や仏像彫刻などにも造詣の深い木村先生を講師にお迎えし、中世の社会の根幹を成していた土地制度や社会経済体制について、主に北総に残されてきた資料などをもとにご講演いただきました。

文書類から読み取れる北総の社会背景や環境、当時の人々が生きていくなかで大切にしていた心の拠り所や、暮らしの様子が窺えるお話がありました。現代の社会の基盤となる大半が、すでに中世において形作られていたということです。そして、中世北総を考えるうえでは、地理的な特徴も捉えておかね



ばならず、下総と常陸の間に横たわるひと続きの広大な内海が存在していたということ、そして、その内海を行き来して活動していた職業集団がいたことも説かれています。また、水陸交通の結節点として、公津という地の重要性についても言及されていました。

中世文書が示している地名が、現在のどの辺りになり、どういった成り立ちを経てきたのか、丁寧な解説をいただき、参加された方々の興味や関心は尽きないようでした。

## 図書館講座「法律を味方に！トラブル予防・対策のポイント」

講師：橋ヶ谷祐可氏（法テラス千葉法律事務所 弁護士・社会福祉士）  
2022.11.6（日）

弁護士・社会福祉士として活躍されている橋ヶ谷祐可氏をお迎えし、図書館講座「法律を味方に！トラブル予防・対策のポイント」を開催しました。本講座では、お金や人間関係などから生じるトラブルをテーマに、講座申込時の事前のアンケートで参加者の関心が高いジャンルを交えて、関連する法律について解説しました。

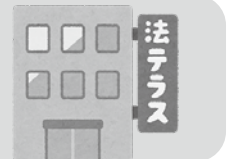
DV離婚、成年後見、副業詐欺、騒音問題、給付金詐欺、相続や遺言の6つの事例と、関連する法律が紹介され、問題点や争点ポイント、解決へのプロセスなどが解説されました。

クイズ形式で「あなたならどうする？」と参加者に解決方法を問いかける場面では、多くの参加者が熟考している様子が伝わってきました。質疑応答では1つ1つ丁寧な回答があり、参加者からは「弁護士から話を聞くことができよかった」「法テラスに相談することへの敷居が少し下がった」といった感想をいただきました。また、実際に起こりうる事例を扱ったため、「法律を身近に感じることができた」という声もあり、法律や関係する専門機関への理解を深めるきっかけとなる講座でした。



講師推薦本 ※すべて図書館で借りることができます。

『民法総則の基礎がため』 大島眞一著 2022年 新日本法規出版  
『キヨミズ准教授の法学入門』 木村草太著 2012年 星海社



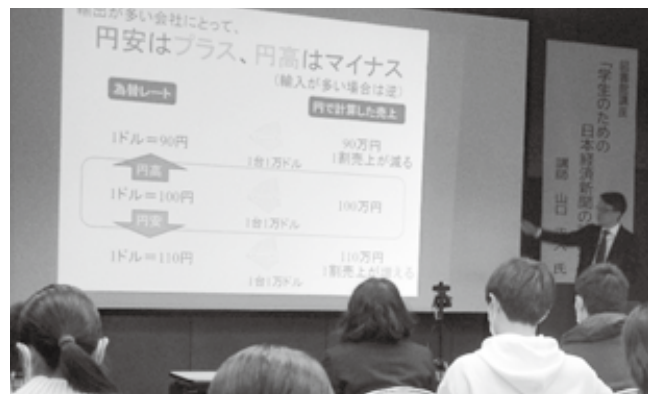
## 図書館講座「学生のための日本経済新聞の読み方」



講師：山口正人氏（日本経済新聞社 企画委員）  
2022.12.18（日）

昨年も開催し、好評だった新聞の読み方講座を、今回は「学生のための日本経済新聞の読み方」というテーマで、学生に向けた講座として開催しました。講師は昨年につき、日本経済新聞社の山口正人氏をお迎えし、会場30名、Zoom最大11名の参加がありました。

中学生から大学生まで、幅広い年齢の学生が参加する講座となりましたが、受講者1人1人が実際に新聞をめくりながらポイントを押さえて紙面をみてみることで、難しく思える日本経済新聞を毎日読み続けるためのコツを学ぶことができました。普段新聞を読んでいない学生からも「新聞の読み方や経済の最新動向が良く分かった」という感想が多くあり、質疑応答では多くの学生から講師への質問が寄せられました。



# 電子書籍サービスで、 雑誌の電子版が借りられます



成田市立図書館では、2021（令和3）年8月から、24時間いつでもスマートフォンやタブレット、パソコンから閲覧できる電子書籍サービスを開始しました。また、2022（令和4）年9月から、現在の電子書籍に加えて、和雑誌約90誌、洋雑誌約4,000誌も利用できるようになりました。

書籍は3点までの貸出ですが、雑誌は最新号から冊数の制限なく何冊でも借りられ、何人でも同時に貸出可能なため、予約なしでいつでも借りられます。和雑誌では、『週刊ダイヤモンド』『週刊エコノミスト』等、洋雑誌は、『TIME』『Newsweek』等、ビジネスに役立つものから趣味の雑誌等多くの雑誌を利用することができます。気になるタイトルを気軽にめくって、色々読んでみてください。

## 【貸出点数と貸出期間】

貸出点数：書籍は3点まで、雑誌は無制限      貸出期間：2週間

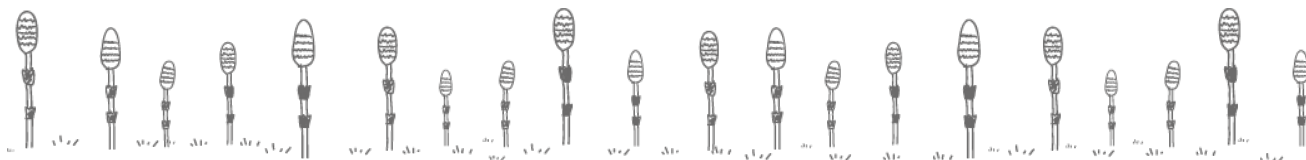
## 【利用するには】

成田市内にお住まい、または通勤・通学されている方はどなたでも利用可能ですが、図書館の利用カードと電子書籍サービス用パスワードが必要です。電子書籍用パスワード発行の際は、ご本人が図書館の利用カードと本人確認できるもの（運転免許証・保険証・学生証等の公的証明書）をお持ちになり、図書館窓口にお越しください。



「成田市立図書館電子書籍雑誌版サービスサイト」

<https://narita-public-library.overdrive.com/library/magazines>



## 編集後記

記事内で、図書館で開催した講座を色々ご紹介しましたが、気になるものはあったでしょうか。今回載せた以外にも、本館・公津の杜分館で季節のおはなしかい等のイベントも行っています。掲示物やホームページ等で募集のお知らせをしますので、どうぞごぞってご参加ください。



成田市立図書館だより      No.95  
 発行      成田市  
 編集      成田市立図書館  
 〒 286-0017 千葉県成田市赤坂 1-1-3  
 ☎ 0476(27)2000  
 発行日      2023. 3.31  
 登録番号      成教図 22-049



リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。